

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1	2月 補正	事項	ひとり親家庭医療費公費負担事業費							予算主管課	男女参画・子育て支援課
	事業概要	ひとり親家庭の父母及び児童が、疾病又は負傷のため、療養機関において保険給付を受けた場合、その自己負担額分を助成することにより、ひとり親家庭の保健の向上と福祉の増進を図る。							始期	S49	
									終期		
		18歳年度末までの子どもを養育しているひとり親家庭の親又は養育者等の対象者の必要医療費額の充足率									
	K P I	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R 4 年 度	時点・期間	R 5 年 度	時点・期間	R 6 年 度	時点・期間	R 7 年 度	時点・期間	R 8 年 度
		現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
				実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計予算額	418,233 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額			414,706 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5 年 度	要因分析		評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）								
			総括（事業最終年度の場合、要記入。）								
見直し方向性		維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績は想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								
2	当初	事項	ひとり親家庭自立支援事業費							予算主管課	男女参画・子育て支援課
	事業概要	母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、職業能力開発のための講座受講や資格取得を目的とした養成機関での修業期間中の生活費等を支援することにより、ひとり親家庭の親の職業能力の開発と雇用機会の創出を図る。また、子供の貧困対策として、ひとり親家庭の親やその児童の、より良い条件での就職や転職に向けた可能性を広げ正規雇用につなげるため、学び直しの支援を行う。							始期	H15	
									終期		
		職業訓練を終了した人数									
	K P I	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R 4 年 度	時点・期間	R 5 年 度	時点・期間	R 6 年 度	時点・期間	R 7 年 度	時点・期間	R 8 年 度
		現状値	4 人	目標値	5 人	目標値	5 人	目標値	5 人	目標値	5 人
				実績値	3 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	60.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計予算額	41,703 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額			17,682 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5 年 度	要因分析		評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） ・ 監護が必要な児童がいる環境下で複数年設定の講座が多く、また受講意思があっても対応が困難な場合がある ・ R5は、全体の受講者は6名であったが、講座内容が5年度中に終了した者は3名となったため未達成となった。								
			総括（事業最終年度の場合、要記入。）								
見直し方向性		維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績は未達成となったが、国が要件を緩和したため、今後向上する見込みであり、現状のニーズを踏まえると、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								

3	2月 補正	事項	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業費							予算主管課	男女参画・子育て支援課
		事業概要	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施に必要な貸付金原資及び事務費に対する助成を行う。							始期	H27
	K P I	貸付金額									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R 4 年度	時点・期間		時点・期間		時点・期間		時点・期間	
		現状値	1533 千円	目標値	1600 千円	目標値	1650 千円	目標値	1700 千円	目標値	1750 千円
				実績値	1555 千円	実績値	千円	実績値	千円	実績値	千円
				達成率	97.19 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コ ス ト		最終現計予算額	1,810 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
	決算額			1,555 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円	
5 年 度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>令和3年度より開始した住宅支援資金の周知・促進が進んでいるため、前年度比101.4%となっており、ほぼ想定どおりの成果をあげている。</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p>									
	見直し方向性	維持	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>令和5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状の二ーズを踏まえると、順調に推移すると考えられることから、6年度の執行方法や次年度予算の見直しは想定していない。</p>								

4	2月 補正	事項	児童扶養手当支給事業費							予算主管課	男女参画・子育て支援課
		事業概要	父又は母と生計を同じくしていない児童が育成されるひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について手当を支給する。							始期	S36
	K P I	18歳年度末までの子どもを養育しているひとり親家庭の親又は養育者等の対象者への受給率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R 4 年度	時点・期間	R 5 年度	時点・期間	R 6 年度	時点・期間	R 7 年度	時点・期間	R 8 年度
		現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
				実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コ ス ト		最終現計予算額	501,726 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
	決算額			463,341 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円	
5 年 度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p>									
	見直し方向性	維持	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>5年度のKPI実績は、想定どおりの成果であり、次年度以降も引き続き執行予定である。</p>								

5 当初	事項	愛媛県母子寡婦福祉大会補助金								予算主管課	男女参画・子育て支援課
	事業概要	県内の郡市母子会が参画し、母子家庭及び寡婦の福祉の向上を図るため開催する大会の助成に要する費用								始期	S37
										終期	
	K P I	大会に参加した人数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R 4 年 度	時点・期間	R 5 年 度	時点・期間	R 6 年 度	時点・期間	R 7 年 度	時点・期間	R 8 年 度
		現状値	54 人	目標値	60 人	目標値	60 人	目標値	60 人	目標値	60 人
				実績値	72 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	120.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計予算額	200 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
決算額	196 千円			決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	改善	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPI実績は好調であるが、令和6年度以降は、愛媛県母子寡婦福祉連合会や県内郡市母子会の解散に伴い、関係団体と協議し、実施内容や手法も含めて見直しを検討する。								